

定例会議会議録

開催日時	令和7年8月27日（水）午前10時00分～午後0時15分	
開催場所	特別会議室、公安委員会室	
区分	『全体会議』議題・要旨	主管部
【報告事項】	<p><b>1 第397回県議会（9月定例会）の開催日程等について</b></p> <p>第397回県議会（9月定例会）の会期は、9月3日（水）から10月2日（木）までの30日間が見込まれている。警察関係の議案等について、予算議案は「令和7年度宮城県一般会計補正予算（第1号）」を提出する予定であるが、補正予算の内容については、複数年にまたがる放置駐車違反車両確認事務の委託を行うために、事前に議会の議決を得る必要があることから、債務負担行為1億8,600万円を設定、提出するものである。</p> <p>専決処分の報告は、和解及び損害賠償の額の決定が3件で、117万1,039円、交通事故に係る和解及び損害賠償の額の決定が3件で、53万6,548円が報告される。</p>	総務部
	<p><b>2 航空祭における警察広報の実施予定について</b></p> <p>航空祭における警察広報は本年8月31日、航空自衛隊の松島基地内で実施する予定である。今回の実施に至った経緯は、航空自衛隊松島基地の協力により、宮城県警察のブースを初めて設置するもので、警察単独のイベントでは集められる人数に限られることから、全国から数万人の観客が集まる航空祭において、警察広報への協力について航空自衛隊に働きかけたところ、実現に至ったものである。</p> <p>展示内容についてはデジタルサイネージ活用による警察業務や交通安全等の広報活動、白バイや機動隊の高性能救助車、警察官の制服や装備品の展示等を実施する予定である。</p> <p>警察官の募集期間中だけでなく、平素より警察について関心を持っていただけるように今後もあらゆる機会を通じて実施してまいりたい。</p> <p>委員：航空祭では今回が初めてとのことだが、今までもイベントに警察がブースを設置したことはあるのか。</p> <p>警務部長：例えば泉区のサッカーの試合会場で被害者支援のブースを設置するなどにはしていたが、県警全体として、生活安全部や交通部、警備部などの協力を得て大々的に実施するものはない。</p> <p>委員：採用難の状況でこのような企画は大事になると思うので今後も実施していただきたい。</p> <p>警務部長：承知した。</p> <p>委員：消防のブースもあるのか。</p> <p>警務部長：今回は警察が先駆けて実施したもので、今回に関しては消防のブースはない。</p> <p>委員：道の駅も完成し、ブルーインパルスは人気がある。先駆けて実施したのは素晴らしい取組なので、しっかりと活動していただきたい。</p> <p>警務部長：承知した。</p>	警務部
	<p><b>3 児童虐待事案の現状及び児童相談所との連携状況について</b></p> <p>児童虐待の現状については、警察から児童相談所に通告した</p>	生活安全部

児童虐待の通告人員の特徴として令和6年中は2,502人で、前年比389人の増加となり、過去10年で最多となっている。

また、虐待の種別では、心理的虐待が1,906人と最も多く、全体の約76%を占めており、次いで身体的虐待、ネグレクト、性的虐待の順となっている。

学職別では、小学生が全体の約34%を占め最多となっており、次いで幼児が31%、中学生が18%となっている。

児童虐待事案での検挙は、刑事部と連携して行っており、昨年は60件と前年比+30件の2倍に増加している。

主な罪種は暴行や傷害であり、全体の約68%を占めている。

令和7年6月末の特徴としては、心理的虐待のうち、特に面  
前DVが前年同期比67人の減少となっている。

児童相談所との連携については、年々増加傾向にある児童虐待事案への対応には児童相談所との連携はかかすことはできず平成30年から現職の警察官を派遣しており、現在は、仙台市児童相談所を含めた県内4箇所の児童相談所に現職警察官を派遣し、情報共有等の連携強化を図っている。

また、児童相談所からの援助要請等に基づき、児童相談所職員と警察職員が連携し、児童の一時保護等をはじめとした児童の安全確認及び安全確保にも努めており、さらには年1回、児童相談所と合同の研修会や業務連絡会議を開催し、双方の実務能力の向上に努めている。

児童相談所との合同研修会の実施については、児童相談所と警察の連携強化及び児童虐待事案の実務能力の向上を図ることを目的に、年1回実施しているものである。

今回は、名古屋西部児童相談所で勤務されている弁護士による外部講話のほか、被害児童からの初期聴取についての訓練や本年5月末に佐賀県で発生した児童福祉施設の女性職員が子供に会うために訪れた保護者から殺害された事件を受け、児童相談所への親権者押しかけ時の対応訓練などを行う予定となっている。

委員：現在児童相談所に警察官が派遣されて様々な経験を  
するというテレビドラマが放映されており、児相と警察のそれぞれの立場で、犯罪を抑止しつつ子供を健全な方向に向かわせるとい  
う大変な仕事だと思  
うが、是非頑張ってください。

生活安全部長：承知した。テレビドラマも忠実に作られているよ  
うで関心も高まっていることから、重大な事案に至る前に警察と児相で連携し、お互いの役割の中で適切に対処をしていきたい。

委員：昨今の新聞紙で津波等発生時に子供達をどう親権者に渡すのかという話がある。今回のように児童虐待の対応が進むに連れて親権者との距離感が重要になってくるのではないか。災害に限らず子供の引き渡しという点で警察と児相の間で指針や考え方はあるのか伺いたい。

生活安全部長：親権者から子供を一時保護する場合、今年6月から司法審査という制度が設けられた。これは親権者が拒否しても児相として一時保護する必要性が認められた際に裁判所の許可を得て強制的に子供を一時保護することができるという制度で、今までは親権者の説得が非常に大変だったところ、現在は比較的平穏に推移している。親権者に対する

	<p>説得の中で司法審査の説明をすると理解を得られることが多いと聞いている。</p> <p>委員：いわゆるモンスターペアレンツのような者は時間をかけて説得するしかないと思うが、兎相の職員も警察に頼る場面が多く、警察としてもジレンマを抱えていることがあるのではないかと考えているので、是非この研修会も充実したものにしたい。</p> <p>生活安全部長：承知した。</p>
--	--

区 分	『 個 別 審 議 等 会 議 』	
【 決 裁 事 項 】	1 苦情の受理について（2件）	総 務 課
	2 苦情の調査結果及び通知案について	総 務 課
	3 「犯罪被害者等給付金の支給等による犯罪被害者等の支援に関する法律」に基づく重傷病給付金の裁定（案）について	警 務 課
	4 再審査請求の受理及び裁決について	監 察 課
	5 審査請求の裁決について	監 察 課
	6 飲食店営業者に対する飲食店営業の営業停止命令に係る聴聞の実施について	生活安全企画課
	7 風俗営業者に対する許可の取消しに係る聴聞の実施について	生活安全企画課
	8 風俗営業者に対する風俗営業及び飲食店営業の営業停止命令に係る聴聞の実施について	生活安全企画課
	9 「宮城県公安委員会における特定秘密の保護に関する規程」の一部を改正する規程について	公 安 課
	10 警察職員等の援助要求に対する同意について（2件）	警 備 課
	11 道路交通法の規定に基づく意見の聴取等	運 転 免 許 課
【 報 告 事 項 】	1 交通規制の意思決定について（令和7年8月分）	交 通 規 制 課
	2 臨時適性検査医の辞任及び新規委嘱について	運 転 免 許 課
	3 公安条例許可申請について（令和7年7月分）	警 備 課
	4 小型無人機等の飛行に関する通報について（令和7年7月分）	警 備 課